

認知症初期集中支援チームをご存じですか？

認知症は「ちょっと最近様子がおかしいな」と思っているでも「年だから仕方ない」と本人も家族も自己判断しがちです。また「認知症になったらもうおしまいだ」との意識から認めることが不安で、早期診断・治療が難しい現状があります。

認知症は診断・治療が早ければ早いほど、進行を遅らせたり、認知症であっても楽しみや生きがいを持って暮らせる可能性が期待できます。



認知症初期集中支援チームとは

認知症に伴う困りごとや心配ごとの相談に対し、チーム員（医療職・福祉職）がご家庭を訪問し、認知症サポート医やかかりつけ医と連携を図りながら、ご本人やご家族に合わせてサポートを集中的に行います。

- サポート医：大野診療所
- チーム員：愛恵在宅介護支援センター

対象となる方

40歳以上の自宅で生活している方で認知症が疑われる方、または認知症の症状があり次のいずれかに該当する方。

- ◆認知症の診断を受けていない方
- ◆医療サービスを受けていない方
- ◆介護サービスを利用していない方、または中断している方
- ◆認知症の症状が強く、対応に困っている家族の方



- ◎訪問や相談についての費用はかかりません。
- ◎支援期間はおおむね6カ月間です。
- ◎秘密は厳守します。

<相談窓口>

- ・石川町地域包括支援センター ☎26-4606
- ・保健福祉課 高齢福祉係 ☎26-9124